

こしがや ぼんていあ 会報



No.588
令和7年9月号
越谷市ボランティア連絡会
〒343-0813
越谷市越ヶ谷 4-1-1
(中央市民会館ボランティアセンター内)
TEL 048-966-3211
FAX 048-966-7195
Eメール mail@koshigaya-vr.com



災害地に心寄せて

越谷市ボランティア連絡会
会長 会田 真理子

この夏、前線の影響で記録的大雨となった九州には、親族、知り合いと関係者の方もあるかと思われまふ。心よりお見舞い申し上げます。

昨今の気象においては、私たち地元越谷も、雨と言うと集中豪雨がいきなり来るといふような状況です。雨の少ない夏でしたが、8月16日の1時間ばかりのゲリラ豪雨で越ヶ谷地区、せんげん台、増林地区と冠水しているの、人ごとではありません。

記憶に新しい八潮市の陥没事故も、排水管の老朽化を指摘されています。これからのインフラは、命を守る政策を期待したいところです。今年、暑さが厳しい夏ですが、いずれ秋が来て、冬もやってきます。どうぞ秋の訪れを楽しめるよう、残暑厳しいですが元気で過ごしてください。

★第2回Vフェス実行委員会

日時 令和7年9月24日(水) 13:30~
会場 中央市民会館 5階 第7会議室

赤い羽根 共同募金が
10月1日より始まります。
連絡会の役員が
越谷駅前に立ちます。



★正・副代表者会

日時 令和7年10月21日(火) 13:00~
会場 中央市民会館 4F 第13~15会議室
内容 ボラフェスについて、
※ お弁当がでます。正副代表者会参加者氏名を
連絡して下さい。10月10日(金曜日)まで。
連絡先 ☎966 3211 ボランティアセンター

★第3回ボラフェス実行委員会

日時 令和7年10月21日(火)
正副代表者会終了後同じ会議室で



★全体研修会について

日時: 2025年10月21日(火)
10:00 ~ 4階13~15会議室
研修内容: 新越谷病院による膝痛、予防についての
講和
並びに血管年齢・骨密度等測定値を依頼

※ 参加者氏名を10月10日(金)
までに連絡してください。
※ 連絡先 ☎966 3211
ボランティアセンター

令和7年度夏休みボランティアスクール報告

今年も社協主催によるジュニアボランティアスクール、青少年ボランティアスクールが開催されました。ジュニアボランティアスクールは小学生を対象に7月25日（金）、28日（月）、29日（火）に手話すみれ、点字はなみずき、朗読V「さなえ」の参加協力のもと、青少年ボランティアスクールは中学生を対象に8月5日（火）～8日（金）に各協力施設で実施されました。

朗読V「さなえ」グループからの報告

7月25日、昨年度に続き小学校高学年を対象に、ドラマチックリーディングを担当しました。男女合わせて8名が参加、その内、昨年度のリピーター1名と再会できたのは、心強く嬉しかったです。

はじめに、さなえメンバーによるリズムカルな『おむすびころりん』を見ていただきました。続いて、子どもが主役でメンバーがサポーター、その全体を温かい眼差しで見回る相葉早苗先生総括の実践プログラムがスタート！まず全体で一回『なくしたボタン』を群読、2つのグループに分かれ読む箇所の希望を取り、三回ほど通し練習をしてから、保護者の方々の前で発表でした。初めは恥ずかしそうに読んでいた子ども、読み進む程に徐々に顔を上げて、声も大きくなりました。発表直前、早苗先生が急遽、各チームをホワイトボードの陰に連れていき、一緒に円陣を組んだ様子も微笑ましく気合いも十分入ったようでした。

発表は、グループの四人で司会進行からお礼の言葉まで役割を分担、多少のハプニングもむしろ色を添え、当日初めて会った四人組でのパフォーマンスに、温かい拍手が送られたのは言うまでもありません。

発表終了後、早苗先生がボランティアの活動内容は幅が広いこと、今回のような取り組みを施設で披露する事で元気を分け与えることもできると説明されました。きっと子どもたちは、ボランティアを大げさでなく身近に感じてくれたのではないかと思います。

参加者からは、『また来年も参加したい！』という声も聞けて、短時間ながらこの夏の楽しい記憶になってくれたとしたら、何よりもうれしいです。お手伝いさせていただいた私たちもまた、沢山の学びや気づきをいただいた時間でした。



点字はなみずきからの報告

今年も日中は37度に迫る気温の中、低学年で3人程体調不良で欠席となりましたが、子ども達は元気よく参加してくれました。

午前中は1年生から3年生の低学年、点字器（点字を描く道具）を使って五十音などひらがなを練習し、仕上げは全員が自分の名前を書くまで頑張りました。

午後は4年生から6年生までの高学年、ひらがな・数字、そして書くのみならず点字を読むことにも挑戦しました。たやすくこなす！さすが高学年です！！

子どもたちは実に頭が柔らかく、その理解力そして吸収する力には、いつもながら驚き、感心させられました。

この度の体験が、視覚障がい者への理解を深めるきっかけとなり、優しい気持ちで接して頂ければ、それはもう私たちとしてはうれしい限りです。